

官民連携による要配慮者支援の充実業務委託に係る仕様書

1 業務名

令和5年度 官民連携による要配慮者支援の充実業務委託

2 目的

市町における包括的な支援体制を促進するため、福祉活動を行うNPO等と行政のネットワークを形成し、官民連携による要配慮者支援の充実を図る。

活動分野や地域の枠にとらわれない緩やかなつながりを創出し、市町、NPO法人、民間団体等が連携して、孤独・孤立を予防する地域づくりを目指す。

3 委託期間

契約日から令和6年3月22日（金）まで

4 事業概要

- (1) NPO等の多様な団体同士の協働を促進するため、相互理解や成功事例の共有などにより団体間のネットワークづくりを進め、活動分野や地域の枠に捉われない緩やかなつながりを創出する。
- (2) ネットワークの参加団体に、市町が開催する要配慮者の個別支援検討会等に参画を促し、それぞれの得意分野を活かした多面的な支援につなげる。

5 業務の内容

上記4を実施するため、以下の業務を委託する。

- (1) 官民連携ネットワークの参加団体の募集
 - ・募集チラシ（A4、約1,000枚）の作成
 - ・県内35市町、市町社会福祉協議会35団体、県内社会福祉法人（約560団体）、NPO（約160団体）等に参加を呼び掛けること。
 - ※送付先リストを別途提供する。
 - ・上記のほか効果的な広報手法で参加募集を行うこと。
- (2) シンポジウムの開催
 - ア 開催時期：令和5年10月中の平日
 - イ 開催回数：静岡市内で1回
 - ウ 対象者：上記のネットワーク参加団体
 - エ 内容：行政説明、基調講演、事例発表
 - ・基調講演については、県が選任する講師に対する必要経費（旅費等）を支出すること
 - ・事例発表については、ネットワーク参加団体等から発表者を選定のうえ実施すること
 - ・参加者アンケートを実施すること
 - オ 開催方法：オンライン併用

(3) 地域の現場課題ワークショップの開催

ア 開催時期 : 令和5年11~12月の平日

イ 開催回数 : 静岡県内、東・中・西部で1回ずつ

ウ 対象者 : 上記のネットワーク参加団体、参加予定団体
(行政、社協、社会福祉法人、NPOそれぞれ2団体以上)

エ 内容 : 地域情報や取組事例等の共有、地域課題や個別事例の検討等

オ 開催方法 : 会場開催

- ・地区別の行政と団体間の、顔つなぎと相互理解が進むように努めること

- ・参加者アンケートを実施すること

(4) 市町とネットワーク参加団体との連携の促進

- ・ネットワーク参加団体に、市町が開催する要配慮者の個別支援検討会等への参画を促すこと。

- ・ネットワーク参加団体間の連携を促進し、それぞれの得意分野を活かした多面的な支援につながるよう工夫を行うこと。

(5) 活動内容の情報発信

- ・上記(2)~(4)の活動について、成功事例の収集と広報

(6) 当日対応 (現地での資機材準備、通信設定及び運営等)

(7) 当日記録 (写真撮影など)

(8) 講師への謝金支払い、会場代の支払い

(9) 参加者募集、受付事務

(10) 参加者アンケートの実施・集計

6 完了報告

業務完了後、実績報告書に次の書類を添えて提出すること。

(1) 官民連携ネットワーク参加団体募集のチラシ (電子データ)

(2) シンポジウム及びワークショップ開催の記録写真 (電子データ)

(3) 参加者アンケートの集計結果 (電子データ)

7 その他

本事業の遂行に関して、委託業務の内容等本仕様書に定めのない事項については、その都度、静岡県と協議のうえ決定する。